

<テンプレートの説明>

クラウン

<布目線を合わせる>

布目の方向

みみ

テンプレートの型を写す時の1回目に、印字「布目線」と、布目の方向(図参照)を合わせます。
※2、3回目、5、6回目は合いません。

サイズ
サイズ元(頭回りの出来上り寸法(cm))

テンプレートで作れる代表的な帽子の名称と形を表しています。

商品の名称と規格

25-087
クイック帽子テンプレート
キャップ
(M) 58cm

<表クラウンに飾りステッチをする場合>

表クラウン(裏) 目打 表クラウン(表)

1. テンプレートの六角形の中心の穴と六角形の各頂点(6箇所)に目打の先を差し込んで穴をあけ、印をつける。

2. 表に返して目打でつけた印を上図の様に結ぶ。
※印つけは水やアイロンで消せるタイプをお使い下さい。

3. クラウンを仕立て、縫いしろをわる。
※裏面の「基本のクラウンの作り方」を参照。

4. はぎ目と2.の印線の両脇に表からステッチをかけ、印線を消す。

印線 ステッチ はぎ目

ブリム

<合印をつける>

正確に縫い合わせるために必要な印です。

が印字されている方の切り込みをなぞり、印をつける

× 切り込みをそのままそらないで下さい。

縫いしろの合印に、はさみで2~3mmの切り込み(ノッチ)を入れ、縫い合わせる時の目印にします。

布目の方向

みみ

25-087
クイック帽子テンプレート
キャップ
(M) 58cm

<布目線を合わせる>

布目線を布目の方向に合わせる

布目の方向

みみ

組み合わせ方で帽子の形のアレンジがいろいろ!

		<キャップ>にセットされているテンプレート		
		クラウン	ブリム	ブリム
ハット<別売>にセットされているテンプレート	キャップ	キャップ	キャスケット ペレー	タック入 キャスケット ペレー
	キャップブリム	キャップブリム	キャスケットブリム	キャップブリム
	ブリムA	ブリムA	ブリムB	ブリムA

内のイラスト作品は、裏面の作り方に載せている作品です。

<ぬいしろのとり方>

テンプレートの線に付属の「ぬいしろライナー」をセットします。

クローバー「水性チャコペン」「布用シャープペンシル」などのペン先を入れ、テンプレートに沿って転がすようにパターンを描きます。

側面の溝にテンプレートをはさみます。

角の縫いしろが曲線になりますが、裁断の際は、直線に伸ばしたラインでお切り下さい。

1cmの縫いしろが描けます

クイック帽子テンプレート

<サイズテープの取り付け方>

サイズテープ

1cm

ミシン目の△△△側を縫い付けて下さい。

① サイズテープはサイズ元寸法(頭回りの出来上がり寸法)+2cmにカットし、1cmの縫いしろで縫い合わせ、輪にする。
輪をかぶってサイズがフィットするか確認をしましょう。
4等分になるように待針を打ち、前後両脇の合印にする。

② プリムの縫いしろにサイズテープを重ね、前後両脇の合印を合わせる。△△△のステッチ側の端をプリムの縫い目位置に合わせて待針で止める。

③ 後ろ中心からスタートして、サイズテープのきわをぐるっと一周縫う。縫い終わりは縫い始めに2~3cm重ねる。

ブリムとクラウンを縫い合わせた縫い目

テープのはぎ目を後ろ中心に合わせる

クラウン

基本のクラウンの作り方

※ ----- : 縫い線を表しています。

1. 生地に接着芯を貼る。中温(140~160°)で上から押さえるようにアイロンをあてる。(ドライ:約10秒) ※接着芯に霧吹をすると、熱が伝わりやすく、接着しやすくなります。

2. テンプレートに沿って、出来上がり線を写す。最初に型を写すときは、布目の方向に布目線を合わせる。 ※六角形の中心の穴を支点に回転させ、4.の形が入るか確認して下さい。

3. 付属のぬいしろライナーを使って縫いしろを描く。六角形の部分がずれないようにしてテンプレートを1/6回転させ、それぞれ出来上がり線と縫いしろを描いていく。

4. 縫いしろラインに沿ってカットする。丸い角は、直線でカットする。

5. 待針でとめ、立体にしてミシンをかける。この時点でかぶって、サイズを確認しましょう。

6. アイロンで縫いしろをわる。

豆知識
縫いしろ1箇所につき1mm内側を縫うと、頭回りサイズが2mm小さく、1mm外側を縫うと、2mm大きくなります。(6箇所全でだと12mmの差になります。)

ぎりぎりまで切り込みを入れる

帽子のサイズに関わるので正確に縫う。

六角形の角から、すそまでを縫う。縫い始めと縫い終わりは、返し縫いをする。

先の方は片倒し

返し縫い

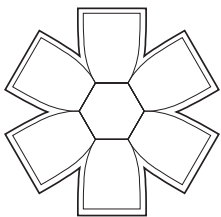
◎裏地も同様にして、作ります。(裏地に接着芯は必要ありません。)

キャップの作り方



1 クラウンを作る

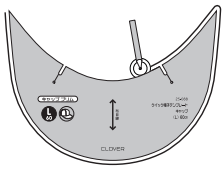
「キャップ」テンプレートを使用



*クラウンの作り方は上記参照

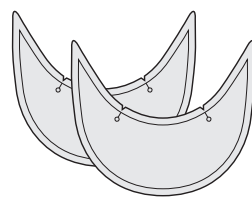
2 プリムを作る

「キャッププリム」テンプレートを使用

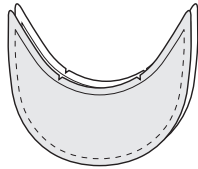


表布の裏にしっかりと接着芯を貼る。「キャッププリム」のテンプレートを使い、出来上がり線を写し、付属のぬいしろライナーで縫いしろを描く。

*この時、合印を忘れずにつける。(つけ方:裏面「テンプレートの説明」参照) 縫いしろに切り込み(ノッチ)を入れる。

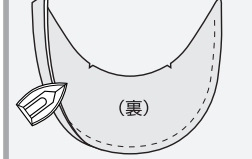


表布、裏布、それぞれ一枚ずつ作る。



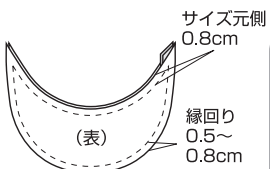
表布と裏布を中表に合わせ、縁回りを縫い合わせる。

きれいに仕上げるコツ



縫いしろをアイロンで表布側(芯が貼ってある方)に倒し、縫いしろを0.5cm巾にカットする。

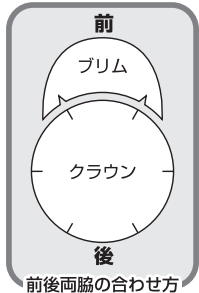
3 クラウンとプリムを縫い合わせる



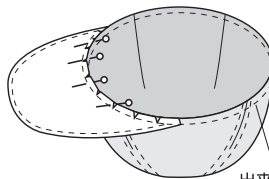
表に返して、縁回りをステッチで押さえる。サイズ元(頭回り)側には0.8cmの位置にミシンをかける。



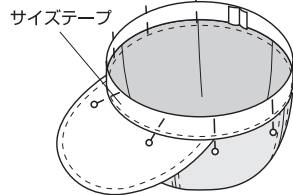
きれいに仕上げるコツ
サイズ元側の縫いしろに、縫い目ギリギリまでの切り込みを、1.5cmくらいの間隔で入れる。



前後両脇の合わせ方

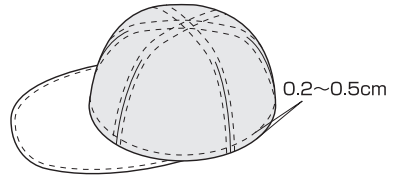


クラウンとプリムを合印とはぎ目を合わせながら、待針でとめサイズ元全体を出来上がり線で縫う。



プリムのサイズ元(頭回り)の縫いしろにサイズテープを重ね、出来上がり線のきわに待針でとめる。サイズテープのきわにミシンをかける。(裏面:「サイズテープの取り付け方」参照)

4 仕上げ

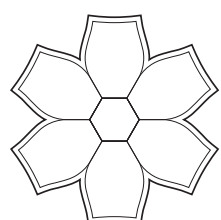


サイズテープを内側に折り込み、クラウンの下端に表からステッチをかける。

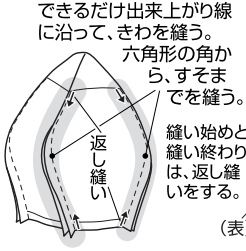
カスケット / ベレーの作り方

1 クラウンを作る

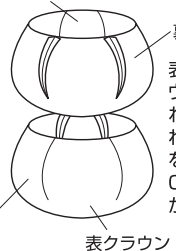
「カスケット/ベレー」テンプレートを使用



*クラウンの作り方は上記参照



できるだけ出来上がり線に沿って、きわを縫う。六角形の角から、すそまでを縫う。縫い始めと縫い終わりは、返し縫いをする。



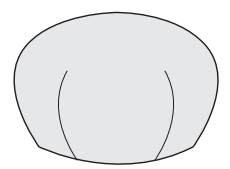
裏クラウン
表クラウンの中に裏クラウンを外表に合わせて入れる。各はぎ目位置を合わせて、サイズ元(頭回り)を待針でとめ、布端から0.5cmの位置にミシンをかける。

2 サイズテープをつけ、仕上げる

「ベレーの作り方」参照



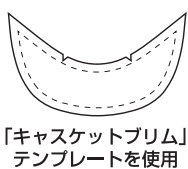
サイズテープをつける。



サイズテープをクラウン側に倒す。ステッチは不要。(好みによっておかけ下さい。)

2 プリムを作る

「キャップの作り方」参照

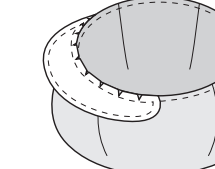


「カスケットプリム」テンプレートを使用



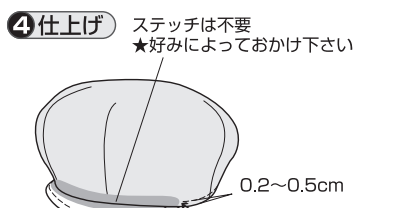
3 クラウンとプリムを縫い合わせる

「キャップの作り方」参照



サイズテープをつける。

4 仕上げ



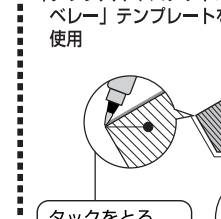
ステッチは不要 ★好みによっておかけ下さい

0.2~0.5cm
プリムの付け位置までステッチをかける。
プリムの縫い付け箇所を除き、クラウンの下端に表からステッチをかける。

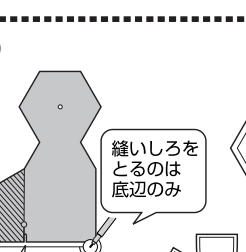
タック入カスケット / ベレーの作り方

1 クラウンを作る

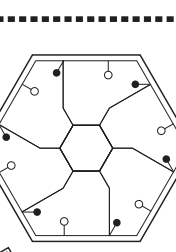
「タック入カスケット/ベレー」テンプレートを使用



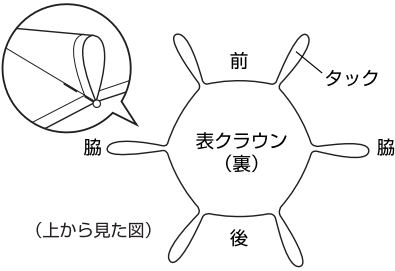
*クラウンの作り方は上記参照



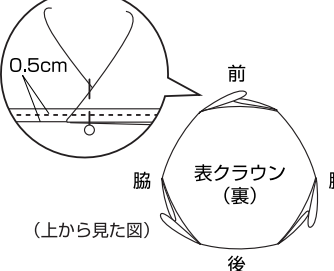
縫いしろをとるのは底辺のみ



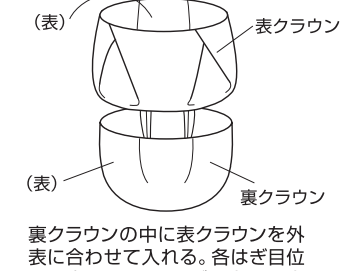
裏クラウンは「キャップ」テンプレートで作ります



前
後
脇
表クラウン(裏)
脇
タック
とを合わせ、待針でとめ、タックを作る。



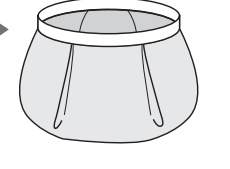
0.5cm
前
後
脇
表クラウン(裏)
脇
図の様にタックを倒し、待針でとめ0.5cmの縫いしろで縫う。



裏クラウンの中に表クラウンを外表に合わせて入れる。各はぎ目位置を合わせて、サイズ元(頭回り)を待針でとめ、布端から0.5cmの位置にミシンをかける。

2 サイズテープをつけ、仕上げる

「ベレーの作り方」参照



3 プリムを作る

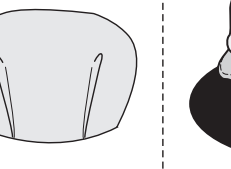
「キャップの作り方」参照



「カスケットプリム」テンプレートを使用

3 クラウンとプリムを縫い合わせる

「キャップの作り方」参照



サイズテープをつける。

4 仕上げ

「カスケットの作り方」参照



5 仕上げ

「カスケットの作り方」参照



仕上げ